

事業報告書

団体名: 亀岡サンセットフェス実行委員会

1. 事業名	亀岡マルシェ
2. 実施内容	実施した内容を具体的に記入してください(日時、場所、参加者数、内容など)
	<p>実施日: 10月31日(土)午前10時～午後5時 11月1日(日)午前10時～午後4時 来場者数: 約3,000名</p> <p>●マルシェブース(出展 23店) 亀岡産の農産物・特産物を使った飲食ブース。 パリエーションに富んだ幅広いジャンルから募集。 リユーストレイ&シートを利用し、ごみを削減。</p> <p>●手づくり市ブース(出展 19店) アート・クラフト・ワークショップ・地元加工食品販売など 亀岡マルシェファーマーズ(野菜販売) (出展 1店)</p> <p>●亀岡マルシェステージ 木材(間伐材)を利用して作るステージ 関西のフェスやライブハウスで活躍するミュージシャンによる演奏(14組52名)</p>
3. 成果	<p>事業の実施により、課題解決がどのように図られたのか、申請時の事業計画書と対比させる形で、事業の効果や成果を数値、具体例などを用いて具体的に記入してください。</p>
	<p>●音楽やアートクラフトの発表の場が少ない 絶対的な発表の場が少ないことに対する解決は一気に行うことが出来ないが、イベントの定例化、他のイベントとの連携を今後も継続強化して行くことでこそ、解決への道筋となる。 その意味でも連続開催できたことは、大きな意義があったと考えている。</p> <p>●地域の第一次産業の衰退 来場者は少なかったが、亀岡の特産品、加工品の認知度を上げることに貢献できたと考えている。 実際に口にしたり触れたりできる場の提供は、インターネットや広告などのバーチャルなインパクトに勝るもので、こちらも継続開催が効果的となっていると考えている。</p> <p>●イベントごみの削減 第1回亀岡マルシェで、1日5,000人以上の来場者があった一方で、飲食ブースでは、使い捨ての容器(プラスチック容器や紙皿など)や箸、フォークなど大量のゴミが発生した反省から、「リユース食器と給仕シート」による洗浄が不要な食器等の導入を計画した。 その際に、保津川プロジェクトと協働して、「保津川の日」など市内の他の野外イベントで実証実験を実施し、出展者からは経費負担・ゴミ回収等の面においても大きな成果をあげるとともに、運営者側からも洗浄が不要で、従来のリユース食器にとって代わる方法ではないか、という評価を得た。 結果として、今年の亀岡マルシェでは45Lゴミ袋にして6袋と空き缶1袋のごみとなり、昨年と比較して1/2となった。 その後、このシステムは亀岡市内はもちろん、京都市内でのイベントにも活用されるなど、さらなる広がりをを見せており、問い合わせも多い。</p> <p>●亀岡産低農薬・無機農薬野菜の販路拡大 具体的な大規模な商談は、残念ながら行われていないが、高槻職の文化祭への出展を依頼されており、地味だが効果は着実に表れていると考えている。</p> <p>当初予定していた太陽光発電による水ろ過機展示については、食中毒の恐れがあるとの意見から本年度は中止。飲食と手づくり市、間伐材ステージの3本柱で開催することになりました。 来場者数は前年に満たなかったものの、今年は品質の高いイベントになりました。</p> <p>■間伐材ステージ 長尾山部会、京筏組、トシ新町さんの協力もあり、間伐材で作られたステージは、亀岡の自然の風景にマッチした魅力的なステージになりました。 お客さんとして来場していたミュージシャンからも、「あのステージに立つ為にはどうしたらいいですか？」というお問い合わせをいただきました。 また、スキルの高いミュージシャンが出演され、音楽の質が高かった今年の亀岡マルシェ。 大自然の中で聴くジャズやブルースは観客のみならず、出展者さんも魅了されたとのことで、来場者の満足度はとても高かったようです。</p>

■ 亀岡マルシェブース

地元飲食店の皆さんの参加が増えました。ウェブで取扱店を紹介することにより、「亀岡の食材や加工品を使う」といったアナウンスが行き届いたように思います。
スタッフが足りずエコブースに人を配置できなかったため、持ち込みゴミが発生してしまいました。しかし、リユーストレイ&シートの採用はごみ削減に大きく貢献。今後も引き続き採用する方向で考えています。

■ 手づくり市

地元の作家さんの参加が増えました。金券と現金の使い分けでお客様から一部苦情がありましたが、受付でしっかりアナウンス。出展者さんも「現金のみ」という貼り出しをして頂き、協力して問題を解決しました。

4. 協働の効果	※市民連携事業・行政連携事業のみご記入ください。 事業を協働で実施したことによる効果について、数値や具体例などを交えながら具体的に記入してください。
----------	---

● 間伐材関連

間伐材の利用は、マルシェイベント単体では成しえないことであり、実際にステージに利用できたことは、間伐材の流通の可能性を探る大きな実例となったと考えている。
また、ステージ利用後の再々利用を念頭にステージを組み上げるため、入念な打ち合わせが亀岡・山モノガタリ、宮田組と行うことが出来、結果として予定通り筏流し、間伐材利用の細工物の研究に利用できたことは、間伐材の有効な利用という目的を理解した団体と協働できたことに尽きると考える。

● イベント企画関連

高槻ジャズストリート実行委員会の優秀なスタッフのヘルプにより、人数の足りないなかでのイベント開催がスムーズに行えたのは、とても大きなことだと考える。
また、優秀なスタッフと一緒に作業をしたスタッフへの有形・無形の影響は、言葉では伝えられないことも伝わり、計り知れない好影響を与えてもらったと考えている。今後のイベントに大きく影響を与えると考えている。

5. 今後の展開	事業の実施成果を受けて、今後の事業展開をどのようにされるのか、申請時の事業計画書と対比させるかたちで、記入してください。
----------	--

■ スタッフ確保

日々流動して行く中で、スタッフの確保とスキルある人を育てることが、今後の大きな課題。
今年はスタッフ数が少なかつたにも関わらず、参加いただいたスタッフの皆さんのスキルに大きく助けられました。
準備と片付けのスタッフについて激減傾向があり、準備・本番・片付けで班分けをしてみたいと思います。

■ 広報の強化

今年は、大阪・京都市内方面への広報が行き届いてなかったと反省。JRやトロッコ列車の利用を増やすべく、他府県への広報も力を注ぎたいと考えています。
出展者さんやスタッフも広報部員として動いていただくことも検討中。

■ ステージで利用した木材利用

木材については、長尾山部会さんに引き取っていただき、薪として再利用されます。
一部は京都市内オンフラワーショップでディスプレイとして利用されることになりました。
また、少量の木材を保管して、今後加工研究を行い、亀岡のお土産物を作れればと考えています。

■ リユーストレイ&シートのレンタル事業

亀岡マルシェのその後、京都市内の環境系イベントで利用されました。
来年度はウェブ制作に力を注ぎ、リユーストレイ&シートの告知をインターネットで告知して参りたいと思います。

■ 亀岡マルシェDVD作成

現在作成中。完成次第、広報資材・お礼として、関係者の皆様へ配布予定です。

※知来社参加者への配布資料、事業実施写真など実施状況が分かる資料を添付してください。
※記載内容が本様式に入りきらない場合は、適宜追加してください。

入場
無料

KYOTO KAMEOKA MERCHE

亀岡マルシェ2015 グルメ・音楽・手づくり市
京都府亀岡市保津川河川敷

10/31 11/1

SAT

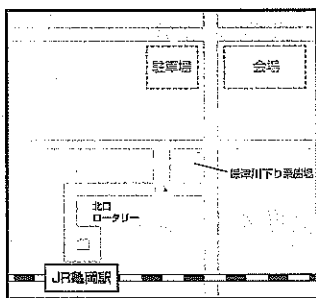
SUN

AM10:00-PM5:00 AM10:00-PM4:00

雨天中止：中止決定は30日正午までにホームページにてお知らせ致します。



亀岡マルシェでは
容器ゴミ削減のため
リユーストレイを
利用しています。



JR京都駅よりJR亀岡駅まで快速にて20分
JR亀岡駅北口ロータリーより徒歩10分



京都縦貫自動車道 亀岡ICより
亀岡駅方面に約10分



トロッコ亀岡駅から保津川下り乗船場まで約20分
保津川下り乗船場から徒歩5分

駐車場の台数に限りがあります。公共交通機関をご利用の上ご来場下さい。



主催：亀岡サンセットフェス実行委員会
後援：亀岡市

お問い合わせ
info@sunsetfes.com

京筏組 | NPO 法人プロジェクト保津川 | 長尾山部会 | 保津川すいたん農園 | 亀岡・山モノガタリ
高槻ジャズストリート実行委員会 | たかつき食の文化祭 | 茨木音楽祭実行委員会 | 京都エンカルマルシェ
西院ミュージックフェスティバル | 大宮グッドフェスティバル | トラベル京都 | 株式会社レシビア



Facebook



Official

